

2025年8月28日

報道関係各位

三菱地所株式会社
一般社団法人 TMIP

350団体参画のTMIP、共創プロジェクトを加速 丸の内エリアで「まちまるごと実証実験 by TMIP」始動 第1弾 NTTドコモグループ発新規事業「coordinate」

三菱地所グループでは、丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）全体をプラットフォームと捉え、個社単独では実現しにくい取り組みをエリア全体で提供する「まちまるごとワークプレイス構想」を推進しています。三菱地所では、大企業の新規事業創出支援や大企業とスタートアップ、産・官・学・街との連携で事業創出を目指すオープンイノベーションプラットフォーム「[Tokyo Marunouchi Innovation Platform](#)」（以下、TMIP）を運営していますが、丸の内エリアにおける複数企業の共創による実証実験を企画・推進する取り組み「まちまるごと実証実験 by TMIP」をこのほど始動いたします。

第1弾として、NTTドコモグループの新規事業創出プログラム「docomo STARTUP®」を通じてスピノアウトした[株式会社 coordinate](#)（東京都渋谷区、代表取締役：飯野 健太郎 氏）との共創プロジェクトを9月よりスタートします。



今後、「まちまるごと実証実験 by TMIP」として、エリア内のオフィスビル空間や企業集積、TMIP コミュニティに参画する 350 団体を超える多様な会員団体の知見・アセットを有機的に連携させ、まちを舞台に社会実装を目的とした共創プロジェクトを加速。実証実験で得られた知見を基盤とし、参加企業間の連携体制をさらに深化させることで、丸の内エリアにおけるオープンイノベーションの促進と共創事例の創出に一層注力し、多様な主体が共創するまちづくりを目指してまいります。

なお、実証テーマは、「働き方」「健康」「モビリティ」「サステナビリティ」など、まちを事業成長のフィールドとした取り組みを展開する予定です。

■ 「まちまるごと実証実験 by TMIP」第1弾 NTTドコモグループ発新規事業「coordinate」

内 容：プロスタイルリストとテクノロジーの力で、服選びをスマートに最適化するソリューション。
ビジネス支援型シェアオフィスにて実証。

実施主体：株式会社 coordinate

※NTTドコモグループよりスピノアウト

詳 細：<https://www.tmip.jp/ja/report/12157>



■ 「まちまるごと実証実験 by TMIP」について

TMIP コーディネートのもと、丸の内エリアが有するアセットを活用し、複数企業の共創による実証実験によって共創プロジェクトを加速させる取り組みです。

- ・丸の内エリア全体で提供するオフィス空間や企業集積を活用した事業検証で社会実装を目指す
- ・TMIP コミュニティとの連携で個社単独では実現しにくい課題を複数企業の共創で実現
- ・TMIP 事務局による伴走支援で共創プロジェクトを加速

(スタートアップ支援プログラムで採択されたスタートアップ連携で新技術の活用検討)

【特徴① 135 年のまちづくりによって培われた利便性と集積】

丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）は、日本経済を先導するビジネス街「丸の内」、グローバルな金融センターでありメディア企業も集積する「大手町」、ショッピングやグルメ、エンターテインメントなど多彩な魅力が混在する「有楽町」で構成されています。1890 年から 130 年以上にわたるまちづくりを通じて様々なステークホルダーと共に築き上げてきた「利便性と集積」が特徴で、就業人口は約 35 万人、事業所は約 5000。その特性を踏まえ、テナント企業が自社オフィスだけでは実現できないことや、個社単独の取り組みでは実現しにくいことを「まちまるごと」でサポート、エリア全体をプラットフォームとして、働き方の質や効率を高めます。

https://www.mec.co.jp/news/detail/2025/05/22_mec2500522_machi

【特徴② 350 団体を超える TMIP コミュニティとの連携】

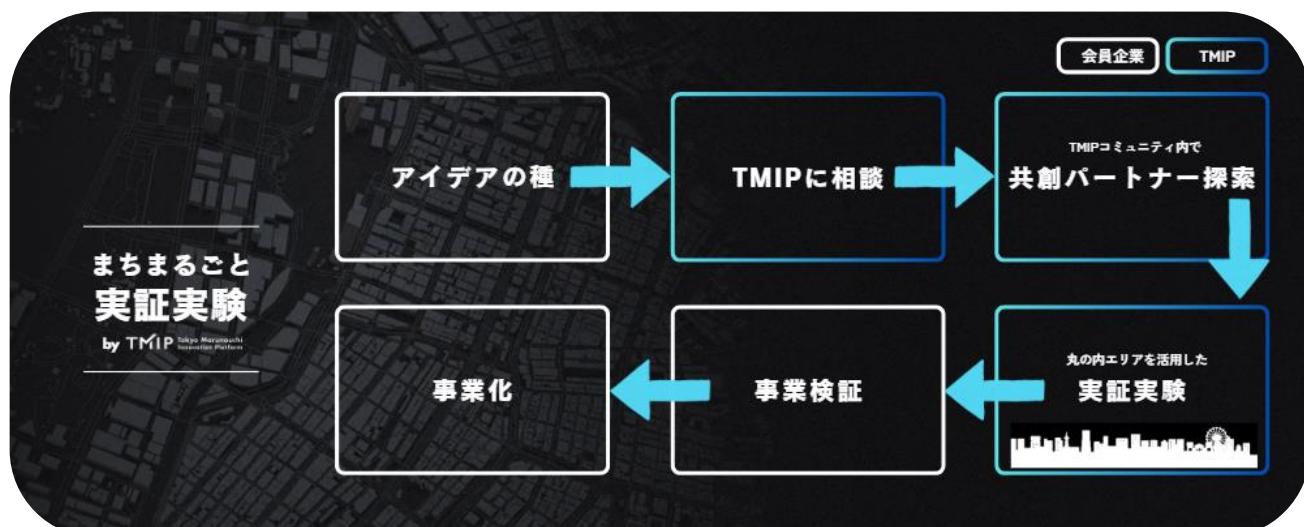
TMIP の事業創出の基盤は、350 団体の知見が集まるコミュニティにあります。大企業・スタートアップを中心とした「会員」のほか、まちづくり団体・VC/投資家・アカデミア・行政機関などの「パートナー」、事業創出サポートを行う「メンター」や最先端の知見を有している専門家で構成している「アドバイザリーボード」から構成されています。

<https://www.tmip.jp/ja/community/members>

【特徴③ 東京都のスタートアップ支援展開事業「TOKYO SUTEAM」採択】

TMIP は東京都が運営する「多様な主体によるスタートアップ支援展開事業（TOKYO SUTEAM）」の重点分野（環境・エネルギー・気候変動分野）の協定事業者として採択されています。本事業の協定事業者に採択されたことに伴い、TMIP スタートアップ支援プログラム「Tokyo GreenTech Challenge」を始動し、事業支援するスタートアップ 7 社を選定、伴走支援しています。

<https://www.tmip.jp/ja/report/11420>



■TMIPによる共創プロジェクト実績（一部）

【大企業の新規事業による共創プロジェクト】

第1回「TMIP Innovation Award」受賞事業の共創プロジェクトを開始

参画者：富士通株式会社、京セラ株式会社、関西電力株式会社

リリース：https://www.mec.co.jp/news/detail/2024/05/31_mec240531_tmip

【大企業×スタートアップ×自治体連携による空間VRで観光イマーシブコマース実証】

東京・丸の内にいながら十勝・浦幌町の魅力を体感 空間型VR×観光体験イベント"十勝に行こう!"

参画者：株式会社JTB、フォレストデジタル株式会社、北海道十勝郡浦幌町

リリース：https://www.mec.co.jp/event_campaign/detail/2024/02/02_mec240202_hantxvr

【最新テクノロジーを活用した実証】

博報堂DYホールディングスとMESONの共同プロジェクト「GIBSON」

丸の内エリアでローカル5Gを活用したAR/VR実証実験を実施

参画者：株式会社博報堂DYホールディングス、株式会社MESON、三菱地所株式会社

リリース：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220407_gibson_marunouchi.pdf

【公道における実証実験】

日本初、新事業特例制度を用いた電動キックボード公道走行による実証実験を開始

参画者：株式会社Luup、一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

リリース：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec201027_luup.pdf



【三菱地所のオープンイノベーションの取り組みについて】

三菱地所では、変化を自ら生み出し、次の時代の豊かさにつながる価値創造を実現するためのビジネスモデルの革新、"ビジネスランスフォーメーション"を目指し、スタートアップなど多彩なプレーヤーとのオープンイノベーションを推進しています。国内外のスタートアップ・ベンチャーキャピタルへの出資、当社グループのアセットを活かしたスタートアップへの成長支援や協業・事業共創の推進、丸の内エリア等における多数のイノベーション施設の展開や大企業の新事業創出支援やスタートアップとのオープンイノベーションを促進するプラットフォーム「TMIP」(Tokyo Marunouchi Innovation Platform) の取り組みなどを通じたスタートアップ・エコシステム形成により、成長領域における新たな事業機会の探索や獲得、大丸有エリアの競争力強化を図っています。

<https://mec-openinnovation.com/>



<丸の内“まちまるごとワークプレイス”構想>

丸の内エリアの特性の一つは、135年以上にわたるまちづくりを通じてお客様や様々なステークホルダーと共に築き上げてきた「利便性と集積」です。その特性を踏まえ、テナント企業が自社オフィスだけでは実現できないことや、個社単独の取り組みでは実現しにくいことを「まちまるごと」でサポート、エリア全体がプラットフォームとして機能することで、働き方の質や効率を高めます。



▲まちまるごとワークプレイスのイメージ

始動リリース：https://www.mec.co.jp/news/detail/2025/05/22_mec2500522_machi

【参考】TMIP (Tokyo Marunouchi Innovation Platform)について

TMIPは、一般社団法人 TMIPが運営する組織で、丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）のイノベーションエコシステム形成に向けて、大企業とスタートアップ、産・官・学・街との連携で事業創出を目指すオープンイノベーションプラットフォームです。会員、パートナーを含めると 350 団体を超える組織になります。

Tokyo Marunouchi Innovation Platform 公式サイト <https://www.tmip.jp/ja/>